

双葉小学校「ハザー」化石レプリカ作り体験会を実施

田中 豊

十一月十七日(土) 当日はアンモナイト、

葉小学校在毎年恒例のバサメの黄、三角貝の三種ザーが開催され、銚子ジの化石の型を用意し、好オパーク推進協議会は今みの型を児童が選り好みレプ回初めて「化石レプリカリカ作り」に挑戦しました。作り体験会を実施しま 児童の中には以前にレした。推進協議会事務局 プリカ作りを体験した児から二名、市民の会から 童も若干いましたが、殆三名が参加しました。

対象が双葉小児童限定のため、会場はメイン会場から離れた視聴覚教室が、開始早々大勢の児童が引きも切らず押し寄せ、総制作数は三百個に及ぶ大盛況でした。



によるしようクイズ等 所市民プラザ、保健福祉の間を繋いで渡ぎ、イベセンター前にテントを張りました。この子たちが今回の経験や見学学習会によって、ジオに興味を持ち将来市民の会に加わって活動してくれることを期待した一日でした。

終わりに準備片付け、児童誘導等のお手伝いを頂いた父母会の役員さんに感謝申し上げます。

☆☆☆

十一月二十五日(日)

第十五回銚子黒潮よさこい祭りが開催されました。

習会での「銚子の昔の生き物」の授業で化石の「実物」にも触れていたの で、レプリカ作りにより興味を持ったようでした。途中、湯の桶給タ イミングが合わず、児童を待たせるハプニング もありましたが、小川室長のアイデア

市役所シンボルロード、利根川、銀座通り、飯沼観音で、五十組約二千人の老若男女のよさこい踊りが披露され、銚子の街が熱気に包まれました。

「銚子マルシェでの化石レプリカ作りに参加して」 加瀬 久美子

イス等々のお店が所狭ましと立ち並びました。

一番人気の柏成田、習志野、鹿嶋 あったのは、神栖、香取、匝瑳、山武

私達化石のレプリカ作りは、推進協議会事務局の小川

（美味しい、楽しい銚子が、残念ながら予定数に届きませんでした。



た。この日は、風もなく、空には雲一つない 清掃日和でした。 海岸にはいつもより ごみは少なく、一生懸命掃除をしている皆さんには、物足りないものを感じたのではないかと思われました。 辺はいつにもましてきれいになり、すがすがしい気分が清掃を終えることができました。

清掃に参加した人は、新しく参加した親子連れなどを含む四十名で、今まで一番多い参加者でした。その中、お母さんと一緒に清掃を手伝っている、二歳三歳のかわいいお嬢さんが印象的でした。(萩野静也)

来年一月二十日午前九時から犬吠埼灯台周辺の清掃を予定しています。(藤身隆雄)

十二月の海岸清掃と現地見学会

銚子ジオパーク市民の会とナルク銚子共催で、今年最後の海岸清掃活動を十二月十六日(日)浦の無料ガイドを実施しました。今回からテントを張る場所を遊歩道



屏風ヶ浦